

APNet ニュースレター

—Advanced Power Network—

Vol.135 (2020年8月号)

発行
次世代電力ネットワーク研究会

 一般財団法人 エネルギー総合工学研究所

<今月の注目点>

- ・海外ニュースは、ストレージバッテリーを使った料金制度、ナノグリッドスタイル VPP、smart Hub VPP 等の取り組みやバッテリー向けブロックチェーンプラットフォームの記事が中心です。一方、バッテリーサービス事業から撤退する企業も現れています。
- ・国内ニュースは、総合資源エネルギー調査会傘下の電力・ガス事業分科会および省エネルギー・新エネルギー分科会で行なわれた議論を紹介、さらに石炭火力の閉鎖発表を受けて海外の調査機関が発表した記事を入れています。

目 次

1	海外ニュース	- 1 -
1.1	ピーク用電源閉鎖対策としての BYOD と特斯拉バッテリープログラムの拡張	- 1 -
1.2	Sunverge がメリーランド州の電力会社のためナノグリッドスタイル VPP を設置 ...	- 2 -
1.3	英国の Smart Hub VPP を促進するのは多様で斬新的な新規プロジェクト	- 4 -
1.4	NEC ES がストレージサービス事業から撤退	- 6 -
1.5	欧州系統運用機関がバッテリー向けブロックチェーンプラットフォーム拡大へ	- 8 -
1.6	エネルギーストレージ企業のランキングで ENGIE、Enel X、Tesla が上位に	- 10 -
1.7	英国政府が排出権取引市場開始へ	- 12 -
2	国内ニュース	- 13 -
2.1	今月の電力システムの制度改革の動向 Watching	- 13 -
2.2	石炭火力閉鎖発表に対する海外の見方	- 14 -
3	事務局後記：石炭火力発電所の思い出	- 17 -